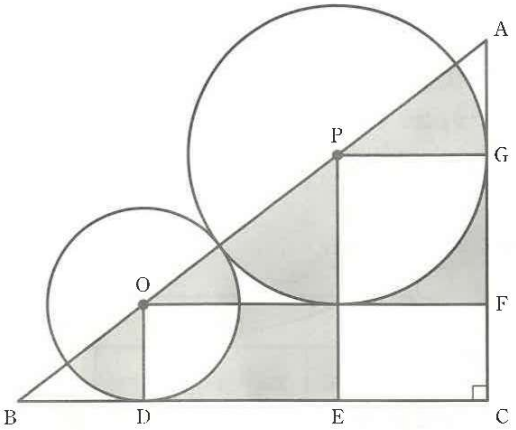
算数オンライン塾７月31日の問題　－平面図形－

下の図で、三角形ＡＢＣはＡＢ：ＢＣ：ＣＡ＝５：４：３の直角三角形で、辺ＢＣと辺ＯＦと辺ＰＧは平行、辺ＡＣと辺ＰＥと辺ＯＤは平行です。また、点Ｏを中心とする円は辺ＢＣと、点Ｐを中心とする円は２辺ＡＣ、ＯＦとぴったりくっついていて、２つの円どうしもぴったりくっついています。次の各問いに答えなさい。



（1）ＡＰ：ＰＯ を求めなさい。
（2）小さい円の半径と大きい円の半径の比を求めなさい。
（3）ＢＣ＝58 cm のとき、影の部分の面積の合計を求めなさい。
【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	